

前回会議からの取組み概要

1. 前回会議からの経過

平成 28 年 1 月 9 日 第 23 回 専門部会

- ・主体の役割について

1 月 28 日 第 24 回 専門部会

- ・評価・検証の視点等について

1 2 月 2 1 日 第 25 回 専門部会

- ・主体の役割（案）について
- ・評価・検証の視点（案）について
- ・商工振興ビジョンロードマップに基づく事業実施計画の中間評価シート（案）について
- ・平成 29 年度 実施事業（案）について

平成 29 年 1 月 16 日 第 13 回 中小企業振興会議

1 月中旬 予算編成（三役査定）

2. 協議事項と活用方策

協議事項	活用方策	反映資料
主体の役割	<ul style="list-style-type: none"> ・実施事業の制度設計時や着手時において、各主体の役割に配慮する。 	協議資料 1
評価・検証の視点等	<ul style="list-style-type: none"> ・【商工振興ビジョンの K G I】の目標達成に向け、商工振興ビジョンロードマップに基づく事業実施計画の進行管理における評価・検証のポイントとして活用する。 ・中間評価の実施に向け、K P I 設定や事業別のアウトプット（実績）を整理する。 	協議資料 1 協議資料 2
評価体系の全体像	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 29 年度、前半期 5 ヶ年の中間年度を迎えるにあたり、適切な中間評価の実施に向け、【評価・検証のポイント】として活用する。 ・また、R E S A S ハンズオン支援を通じた評価指標等への反映により、進行管理体制を確立する。 	協議資料 2
平成 29 年度 実施事業（案）	<ul style="list-style-type: none"> ・商工振興ビジョンロードマップに基づく事業実施計画に沿った具体的施策を統合した事業一覧として整理する。（H 29 年度 22 事業） ・ただし、事業実施に向けては一部計画見直しを行う。 	協議資料 3 協議資料 4